

St. Luke's International University Repository

2005年度聖路加看護学会総会報告

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2021-03-12 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10285/748

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0
International License.



2005年度 聖路加看護学会 総会報告

●日 時：2005年9月24日（土）12:10～12:50

●場 所：聖路加看護大学

アリスC. セントジョン メモリアルホール

●議事録作成者：藤本栄子，仲村秀子

1. 開 会

会員数 623 名，参加者 58 名，委任状提出 240 名，計 298 名の出席数であり，会則第 20 条により会員数の 1/5 以上の出席が確認できたため，総会は成立し，開会が宣言された。

2. 理事長挨拶

菱沼理事長より挨拶があった。

3. 議長の選出

会則第 20 条より，第 10 回大会長の小澤道子氏が議長となるが，事情により大会企画委員の鶴田恵子氏が代理を務めることが提案され，承認された。

4. 報 告

1) 次期評議員，役員選挙結果報告

資料 1 に基づいて掛本選挙管理委員長より報告された。

2) 2005 年度理事会および評議員会報告

資料 2 に基づいて松谷理事より報告された。

3) 2005 年度庶務報告

資料 3 に基づいて松谷理事より報告された。

4) 2005 年度各委員会報告

(1) 聖路加看護学会誌編集委員会

資料 4 に基づいて上泉理事より報告された。

(2) ニュースレター委員会

資料 4 に基づいて田代理事より報告された。

(3) 学術交流会

資料 4 に基づいて太田委員より報告された。

(4) 将来構想検討委員会

資料 5 に基づいて菱沼委員長より報告された。

5. 議 事

1) 2005 年度会計報告および会計監査報告

資料 6 に基づいて中山理事より報告された。

収入の部では，学会誌の売り上げが減少したこと
から，雑収入が減った。支出の部では，学会誌のペー

ジ数増大により，学会誌編集委員会の決算額が予算を上回ったこと等が報告された。氏家監事より監査結果が報告され，総会で承認された。

2) 次期役員の承認（資料 1）

新理事長に田代順子氏が承認された。

3) 将来構想計画案の承認（資料 5）原案通り承認された。

4) 2006 年度事業計画案の承認（資料 7）

原案通り承認された。

5) 会費値上げ案の承認

年間 400 万円の事業を，会費と不足分は繰越金で賄ってきた。今後も活動を継続するために，現行の 5,000 円から 8,000 円に値上げすることが提案された。会費納入状況についての質問に対しては，納入率が 70%と低いのが努力しての結果であることが回答された。値上げ案は，承認された。

6) 2006 年度予算案（資料 8）

会員から，「昨年度と比べて庶務の人件費が減少している。会員数が増えれば人手が必要になるのではないか」との質問が出された。これに対しては，「今年度は選挙があったが，来年度は選挙がないため仕事量が少ないことを見越して削減した」と回答された。予算案は，承認された。

7) 第 11 回学術大会会長の承認

聖隷クリストファー大学 木下幸代氏が承認された。

8) 第 12 回学術大会会長の推薦

慶応義塾大学 太田喜久子氏が推薦された。

9) 新理事長の挨拶 田代順子氏

聖路加学会らしい実践を大事にして実践を育む学会運営をめざしたい旨，話された。

6. 第 11 回学術大会会長の挨拶（木下幸代氏）

メインテーマ案は「病気や障害のある生活」で，学会の開催は 2006 年 9 月 23 日の予定であると伝えられた。

7. 閉 会